

# CBN&ダイヤモンド先進加工研究専門委員会

設置年：平成24年～，会員数：82人，法人会員：11社，委員長：市田良夫

## 1. はじめに

当専門委員会は、CBN及びダイヤモンドを応用した加工技術の新たな展開を目指して本年1月より新たに発足しました。第1回研究講演会を3月28日13時30分より東京都立産業貿易センター浜松町館で開催し、中部大学学監教授稲崎一郎先生、並びに東北大学大学院教授厨川常元先生をお招きして設立記念特別講演を実施しました。講演会には49名もの多くの方にご参加いただき、盛況のうちに終了しました。

## 2. プログラム

設立趣旨と活動方針(13:30～14:20)

「CBN・ダイヤモンド加工技術の最新動向と研究専門委員会の役割について」

CBN&ダイヤモンド先進加工研究  
専門委員会 委員長 市田良夫

設立記念特別講演(14:30～17:00)

「高性能研削加工に向けて－研削加工における相互作用－」

中部大学 教授 学監 稲崎一郎 氏

「ナノ精度機械加工がもたらすイノベーション」

東北大学大学院工学研究科 教授 厨川常元 氏

## 3. 研究会報告

委員長より、CBN・ダイヤモンド加工技術の最新動向についての講演があり、引き続き本専門委員会の設立趣旨と活動方針が説明されました。具体的方針として、「高精度化」「高能率化」「微細化」「自動化・知能化」「環境」「安全」の六つの柱から成る「CBN&ダイヤモンド加工技術のヘキサゴナルイノベーション」を目指し活動することが報告されました。

特別講演では、先ず稲崎一郎教授から、「高性能研削加工に向けて－研削加工における相互作用－」と題して、砥粒切れ刃の工作物への干渉、研削プロセスの解析、高速研削、研削びびり振動、自励振動、など研削理論とその先進応用技術に関する世界レベルの観点からの講演が行われ、参加者を大いに魅了しました。

次いで、東北大学厨川教授から、「ナノ精度機械加工がもたらすイノベーション」

と題して、超安定非球面加工法、ナノ精度研削のための均一分散分級極微粒ダイヤモンド砥石の開発、高砥粒密度レーザーコンディショニング、パウダージェット加工技術など世界をリードする最先端超精密加工技術の研究開発の紹介が行われ、参加者の興味をそそるインパクトのある講演となりました。

## 4. おわりに

技術交流会にも36名の方にご出席いただき、稲崎・厨川両先生を囲み、和やかな雰囲気の中で有意義な意見交換並びに技術交流が行われました。次回は、7月25日(水)、埼玉大学東京ステーションカレッジで開催する予定です。



図1 厨川・稲崎両先生を交えてのディスカッション



図2 特別講演の一風景



図3 CBN&ダイヤモンド先進加工研究専門委員会第1回研究講演会記念写真